

西興部村林道橋梁長寿命化計画

(西興部村 個別施設計画)

令和5年12月

西興部村

1. 基本的事項

村が管理する西興部村内の林道橋梁は、令和5年度末現在で7橋あります。

現時点で、架設から50年を経過した橋梁はないですが、10年後には2橋となり全体の29%を占め、急速に老朽化した橋梁が増えます。

今後、橋梁の補修・架替えに要する経費が増大することが見込まれることから、可能な限りのコスト縮減への取組が不可欠です。

西興部村では令和3年3月に「西興部村強靱化計画」を策定し、村内のインフラの老朽化対策を推進するため、西興部村が管理する全ての施設の維持管理・更新等に係る中期的な取組方針を示しました。

これを踏まえ、橋梁の長寿命化と補修・架替えに係るトータルコストの縮減や財政負担の平準化を図るとともに、西興部村林野の整備・管理に係る車両通行の安全性を確保するため、「西興部村林道橋梁長寿命化計画」を策定し、従来の事後保全的な補修・架替えだけでなく、定期点検等により橋梁の現状を把握し、予防的な補修及び計画的な架替えを着実に進めていきます。

図1 現橋梁の架設年

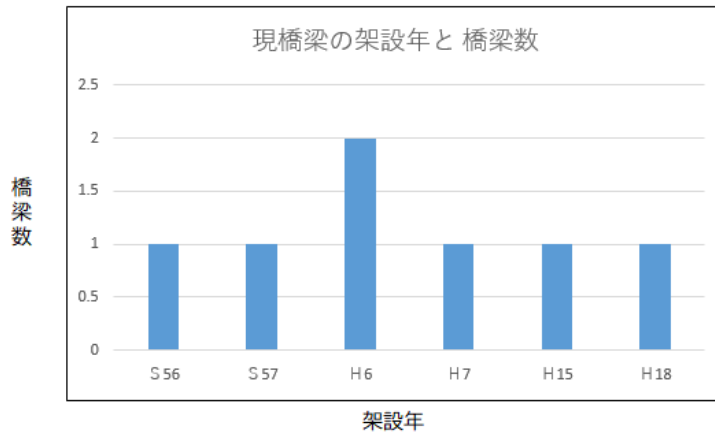
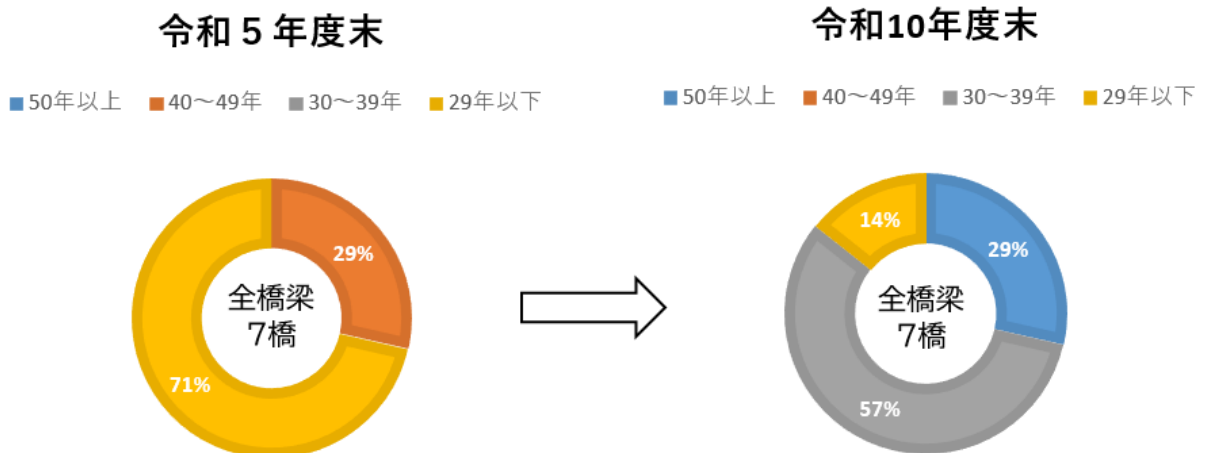


図2 架設からの経過年数の割合



2. 対象施設

本計画の対象とする施設は、西興部村が管理する管内の林道に架かるすべての橋梁とします。

3. 計画期間

この計画は、令和5年度から令和15年度までの10年間を計画期間とし、5カ年毎に見直します。

4. 施設の優先度

点検結果による橋梁毎の健全性の判定及び管理区分の順位に基づいて優先度を設定します。

健全性の判定区分は4区分とし、緊急措置段階を優先度の上位とし予防保全段階までの区分の順に順位付けをしました。同じ健全性の判定区分にある橋梁については、管理区分の順位に基づいて優先順位を設定しました。設定した優先度については、別紙「橋梁改良の優先順位」に示すとおり。

なお、健全性の判定区分及び管理区分の順位については次に示すとおり。

1) 点検結果による健全性の判定

令和5年度に点検を実施し橋梁毎の健全性を判定しました。

表1 健全性の考え方と橋梁数

区 分		状 態	橋 梁 数
I	健 全	林道橋梁の機能に支障が生じていない状態。	1
II	予 防 保 全 段 階	林道橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態。	6
III	早 期 措 置 段 階	林道橋梁の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	0
IV	緊 急 措 置 段 階	林道橋梁の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講じないと通行に支障がある状態。	0
要詳細調査		詳細調査を行い措置段階を判定。	0
計			7

※要詳細調査の橋梁についても補修を行う橋梁数に含みます。

2) 管理区分の順位

橋梁を管理及び施業の利用区分に分けて順位を設定しました。

表2 管理区分の考え方と橋梁数

順位	優先度の適用条件	橋梁数
①	全区間開放林道※で且つ橋長15m以上の長大橋であるもの。(長大橋: 通行の危険度や、事故の損傷の度合いが大きい。)	3
②	全区間開放林道※であるもの。(橋長15m未満)	4
③	開放(区間)林道※、又は森林施業(運材作業)が5ヶ年以内に見込まれるもので橋長15m以上の長大橋であるもの。	0
④	開放(区間)林道※、又は森林施業(運材作業)が5ヶ年以内に見込まれるもの。(橋長15m未満)	0
⑤	森林施業(運材作業)及びその他の森林施業が今後10ヶ年以内に見込まれるもの。	0
⑥	今後10ヶ年以内に、施業計画が見込まれないもの。	0
計		7

※全区間開放林道とは、集落間を結ぶ幹線的な林道で、森林施業関係以外の一般車両含め常時開放しているもの。

※開放(区間)林道とは、林道沿線の区間的に農地、人家、倉庫などが有り、一般車両の使用頻度の高いもの。

5. 施設の状態等

本計画の策定に当たって実施した点検・診断により把握された施設毎の破損等の状態及び費用、計画期間、実施時期については、別紙「個別施設計画一覧表(橋梁)」に示すとおり。

6. 対策内容と実施時期

点検結果による橋梁毎の健全性の判定を行った結果、健全(I)が1橋と予防保全段階(II)が6橋であり、引き続き維持管理を適切に実施してまいります。

また、定期点検については前期(令和10年)、後期(令和15年)に実施します。

表3 補修・架替え別の実施時期と橋梁数

区 分	前 期 (令和10年)	後 期 (令和15年)	計
架 替 え	0 橋	0 橋	0 橋
補 修	0 橋	0 橋	0 橋
点 検	7 橋	7 橋	7 橋
事 業 費	5,350千円	5,850千円	11,200千円

1) 橋梁定期点検

林道施設長寿命化対策マニュアルに基づき、全橋梁の定期点検(5年に1回)を実施し、橋の損傷度を把握します。

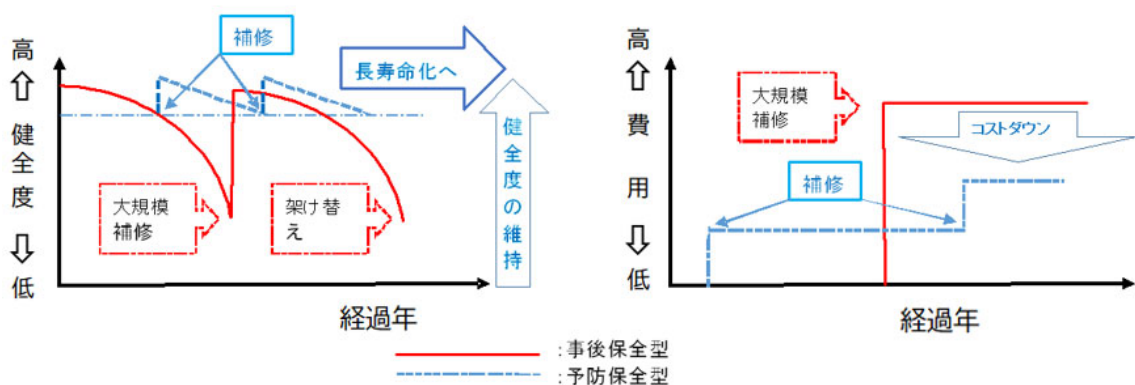
また、橋梁定期点検の結果による診断を行い橋梁の健全性を総合的に判断し補修・架替えを実施します。

2) 情報の蓄積と利活用

点検及び修繕した結果は、橋の現状を把握するためデータ管理を行い効率的な維持管理を実施するとともに、橋梁の位置情報もデータ化を進めることにより、必要な情報を管理し、今後の維持管理に活用します。

3) 橋梁長寿命化計画におけるトータルコストの縮減・平準化

橋梁の維持向上を図りながら中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減や財政負担の平準化を図ります。



7. 対策費用

この対策費用は計画策定時点における概算であり、具体の工事発注時における詳細な設計や社会情勢の変化等により、金額に変動が生じる場合もあるため5カ年毎に見直します。

橋梁改良の優先順位

(単位:橋梁数)

健全性判定区分	管理区分の 優先順位	改良の必要数			改良なし	優先順位
		架け替え	補修	改良計		
Ⅳ (緊急措置段階)	①					1
	②					2
	③					3
	④					4
	⑤					5
	⑥					6
	計					
Ⅲ (早期措置段階)	①					7
	②					8
	③					9
	④					10
	⑤					11
	⑥					12
	計					
Ⅱ (予防保全段階)	①				2	13
	②				4	14
	③					15
	④					16
	⑤					17
	⑥					18
	計					-
Ⅰ (健全)	①				1	-
	②					-
	③					-
	④					-
	⑤					-
	⑥					-
	計					-
要詳細調査	①					-
	②					-
	計					-
合計				7	-	

※ 予防保全段階(Ⅱ)までを個別施設計画で順位付けした。

個別施設計画一覧表(橋梁)

【更新年月日:令和5年12月31日】

番号	優先度	個別施設整理番号	林道台帳索引番号	路線名	林道種類及び区分	橋梁名	所在地	起点からの距離	建設年度	供用年数	種別	型式	道路橋示方書	橋格(設計荷重)	橋下条件	橋長(m)	幅員(m)	上部工型式	橋台工型式	橋脚工型式	海岸からの距離(km)	林道管理区分	実施計画				施設の現況			計画内容				優先度	措置記録					備考		
																							主伐・間伐		その他の施業		点検実施年月日	判定区分	所見等	計画期間	内容		実施予定時期		対策費用(概算:百万円)	実施年月日	内容		対策費用(百万円)		再判定実施年月日	再判定区分
																							年度	面積(ha)	年度	面積(ha)					分類	概要(数量)					分類	概要(数量)				
1	②	2001	-	ウエンシリ線	自動車道2級	水洞橋	秋別郡西興部村上道881-3	1.2km	1981	42	PC橋	コンクリート床版橋	S.31	1等橋(TL-20)	河川	6.34m	6.0m	その他(PC橋)	逆T式橋台	-	-	全線解放				R5.6.19	II	床版漏水・遊離石灰ほか	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	0.45	-						一般管理型		
2	②	2002	-	ウエンシリ線	自動車道2級	天水橋	秋別郡西興部村上道881-3	0.8km	1982	41	PC橋	コンクリート床版橋	S.31	1等橋(TL-20)	河川	11.54m	4.8m	その他(PC橋)	逆T式橋台	-	-	全線解放				R5.6.19	II	主桁鉄筋露出ほか	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	0.45	-						一般管理型		
3	②	2003	-	五六峠線	自動車道2級	五六橋	秋別郡西興部村上道524	0.7km	1994	29	PC橋	コンクリート床版橋	S.47	1等橋(TL-20)	河川	14.54m	6.2m	プレテン中空床版	逆T式橋台	-	-	全線解放				R5.6.19	II	床版漏水・遊離石灰ほか	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	0.90	-						一般管理型		
4	①	2004	-	五六峠線	自動車道2級	川勝橋	秋別郡西興部村上道390	0.02km	1994	29	鋼橋	鋼桁橋	H.2	1等橋(TL-20)	河川	18.10m	6.2m	鋼溶接橋 H形鋼(合成)	逆T式橋台	-	-	全線解放				R5.6.21	II	伸縮装置漏水ほか	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	0.90	-						一般管理型		
5	②	2005	11125014	札幌ウエンシリ線	自動車道2級	察来橋	秋別郡西興部村上道220	0.8km	1995	28	PC橋	コンクリート床版橋	H.6	1等橋(TL-20)	河川	12.58m	6.2m	プレテン中空床版	逆T式橋台	-	-	全線解放			R6～R10	43.8ha	R5.6.20	II	下部工翼壁土砂流出	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	0.70	-						一般管理型	
6	-	2006	11125005	一滑林道線	自動車道2級	泉橋	秋別郡西興部村上道220	0.03km	2003	20	PC橋	コンクリート床版橋	H.14	A活荷重	河川	21.80m	6.2m	プレテン中空床版	逆T式橋台	-	-	全線解放	R10	1.0ha	R6～R12	1.4ha	R5.6.20	I	支障なし	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	0.90	-						一般管理型	
7	①	2007	11125005	一滑林道線	自動車道2級	一滑橋	秋別郡西興部村上道70	4.5km	2006	17	鋼橋	鋼桁橋	H.14	A活荷重	河川	30.00m	6.2m	鋼溶接橋 I桁(合成)	逆T式橋台	-	-	全線解放	R10	1.0ha	R6～R12	1.4ha	R5.6.20	II	舗装路面の凹凸	令和5年度～令和15年度	点検	定期点検	令和10年	1.05	-						一般管理型	

個別施設整理番号	2001	林道台帳索引番号	-	施設管理者	西興部村
路線名	ウエンシリ線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	氷洞橋
施設の所在地	紋別郡西興部村上葉881-3	起点からの距離	1.2km	建設年度	1981
供用年数	42	種別	PC橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	S.31	橋格(設計荷重)	1等橋(TL-20)	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由				
利用区域内施業計画	計画年度		施業種別		面積	
	計画年度		施業種別		面積	

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	6.34m(不明 m)		幅員(車道幅員)	6.0m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	その他(PC橋)			
			鋼製(使用鋼材)	-	塗装使用の有無	無
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		
施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用しているのと、一般開放路線として地域住民やウエンシリ登山客・ウエンシリキャンプ場を利用するも多々みられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月19日				
	調査結果	・上部構造 主桁:遊離石灰a、剥離・鉄筋露出d、床版:漏水・遊離石灰e→Ⅱ。 ・下部構造 橋台:ひび割れa、剥離・鉄筋露出c、翼壁土砂流出e→Ⅱ。 ・その他 伸縮装置:漏水e、路面:舗装凹凸→Ⅱ。				
	健全性の診断結果	Ⅱ	橋梁機能に支障をきたす状況ではないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態			
	劣化原因	・経年劣化が進行したと思われる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度～令和15年度				
	内容	・損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。				
	実施予定時期	・R10:定期点検 ・R15:定期点検				
	施設の優先度	下	(優先度の考え方) 管理区分②:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果:Ⅱより、橋梁改良の必要性なし。			
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 0.45 百万円				
管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。					

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.35					0.45				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考

- ・平成30年度定期点検
- ・令和5年度定期点検
- ・一般管理型点検

個別施設整理番号	2002	林道台帳索引番号	-	施設管理者	西興部村
路線名	ウエンシリ線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	天水橋
施設の所在地	紋別郡西興部村上葉881-3	起点からの距離	0.8km	建設年度	1982
供用年数	41	種別	PC橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	S.31	橋格(設計荷重)	1等橋(TL-20)	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由				
利用区域内施業計画	計画年度		施業種別		面積	
	計画年度		施業種別		面積	

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	11.54m(不明 m)		幅員(車道幅員)	4.8m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	その他(PC橋)			
			鋼製(使用鋼材)	-	塗装使用の有無	無
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		

施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用しているのと、一般開放路線として地域住民やウエンシリ登山客・ウエンシリキャンプ場を利用するも多々みられる。				
------------	--	--	--	--	--

施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月19日			
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・上部構造 主桁:剥離・鉄筋露出d→Ⅱ。 ・下部構造 橋台:ひび割れa・剥離c→Ⅱ。 ・その他 伸縮装置:漏水e→Ⅱ、地覆:ひび割れc、鉄筋露出、遊離石灰d、舗装:凹凸e→Ⅱ。 			
	健全性の診断結果	Ⅱ	橋梁機能に支障をきたす状況ではないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態		
	劣化原因	経年劣化が進行したと思われる。			

長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度～令和15年度			
	内容	損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。			
	実施予定時期	<ul style="list-style-type: none"> ・R10:定期点検 ・R15:定期点検 			
	施設の優先度	下	(優先度の考え方) 管理区分②:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果:Ⅱより、橋梁改良の必要性なし。		
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 0.50 百万円			
管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。				

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.35					0.45				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考										
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度定期点検 ・令和5年度定期点検 ・一般管理型点検 										

個別施設整理番号	2003	林道台帳索引番号	-	施設管理者	西興部村
路線名	五六峠線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	五六橋
施設の所在地	紋別郡西興部村上藻524	起点からの距離	0.7km	建設年度	1994
供用年数	29	種別	PC橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	S.47	橋格(設計荷重)	1等橋(TL-20)	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由				
利用区域内施業計画	計画年度		施業種別		面積	
	計画年度		施業種別		面積	

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	14.54m(14.00m)		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	プレテン中空床版			
			鋼製(使用鋼材)	-	塗装使用の有無	無
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		
施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用している、また、一般開放路線として地域住民の利用も多々みられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月19日				
	調査結果	・上部構造 主桁:遊離石灰a→Ⅰ、床版:遊離石灰e→Ⅱ。 ・下部構造 橋台:遊離石灰c→Ⅱ。 ・その他 伸縮装置:漏水e→Ⅰ、地覆:漏水・遊離石灰d→Ⅱ、排水:防食機能劣化e→Ⅰ。				
	健全性の診断結果	Ⅱ	橋梁機能に支障をきたす状況ではないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態			
	劣化原因	経年劣化が進行したと思われる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度～令和15年度				
	内容	損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。				
	実施予定時期	・R10:定期点検 ・R15:定期点検				
	施設の優先度	下	(優先度の考え方) 管理区分②:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果:Ⅱより、橋梁改良の必要性なし。			
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 0.90 百万円				
管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。					

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.75					0.90				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考

- ・平成30年度定期点検
- ・令和5年度定期点検
- ・一般管理型点検

個別施設整理番号	2004	林道台帳索引番号	-	施設管理者	西興部村
路線名	五六峠線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	川勝橋
施設の所在地	紋別郡西興部村忍路子390	起点からの距離	0.02km	建設年度	1994
供用年数	29	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	H.2	橋格(設計荷重)	1等橋(TL-20)	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由				
利用区域内施業計画	計画年度		施業種別		面積	
	計画年度		施業種別		面積	

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	18.10m(17.50m)		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼溶接橋 H形鋼(合成)			
			鋼製(使用鋼材)	SMA490AW ,SMA400AW	塗装使用の有無	無
		支承形式	線支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		
施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用している、また、一般開放路線として地域住民の利用も多々みられる。					
施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月21日				
	調査結果	・上部構造 主桁:遊離石灰a→I、床版:遊離石灰d→I。 ・下部構造 橋台:遊離石灰d→I。 ・その他 支承:変形c→II、伸縮装置:漏水e→II				
	健全性の診断結果	II	橋梁機能に支障をきたす状況ではないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態			
	劣化原因	経年劣化が進行したと思われる。				
長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度～令和15年度				
	内容	損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。				
	実施予定時期	・R10:定期点検 ・R15:定期点検				
	施設の優先度	下	(優先度の考え方) 管理区分①:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果:IIより、橋梁改良の必要性なし。			
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 0.90 百万円				
管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。					

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.75					0.90				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考

- ・平成30年度定期点検
- ・令和5年度定期点検
- ・一般管理型点検

個別施設整理番号	2005	林道台帳索引番号	11125014	施設管理者	西興部村
路線名	札滑ウエンシリ線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	察来橋
施設の所在地	紋別郡西興部村札滑220	起点からの距離	0.8km	建設年度	1995
供用年数	28	種別	PC橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	H.6	橋格(設計荷重)	1等橋(TL-20)	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由			
利用区域内施業計画	計画年度	R6~R10	施業種別	その他施業	面積 43.8ha
	計画年度		施業種別		面積

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	12.58m(12.00m)		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	プレテン中空床版			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	無
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	—		
施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用しているのと、一般開放路線として地域住民やウエンシリ登山客・ウエンシリキャンプ場を利用するも多々みられる。					

施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月20日	
	調査結果	・上部構造 主桁:剥離、欠損c→I、床版:遊離石灰d→I。 ・下部構造 橋台:遊離石灰d、土砂流出e→II。 ・その他 高欄防護柵:防食機能劣化d、伸縮装置:漏水e→I	
	健全性の診断結果	II	橋梁機能に支障をきたす状況ではないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
	劣化原因	経年劣化が進行したと思われる。	

長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度~令和15年度	
	内容	損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。	
	実施予定時期	・R10:定期点検 ・R15:定期点検	
	施設の優先度	下	(優先度の考え方) 管理区分②:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果:IIより、橋梁改良の必要性なし。
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 0.70 百万円	
管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。		

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.60					0.70				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考										
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度定期点検 ・令和5年度定期点検 ・一般管理型点検 										

個別施設整理番号	2006	林道台帳索引番号	11125005	施設管理者	西興部村
路線名	一滑林道線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	泉橋
施設の所在地	紋別郡西興部村札滑220	起点からの距離	0.03km	建設年度	2003
供用年数	20	種別	PC橋	型式	コンクリート床版橋
道路橋示方書	H.14	橋格(設計荷重)	A活荷重	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由				
利用区域内施業計画	計画年度	R10	施業種別	主伐	面積	1.0ha
	計画年度	R6~R12	施業種別	その他施業	面積	1.4ha

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	21.80m(21.00m)		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	プレテン中空床版			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	無
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	—		

施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用している、また、一般開放路線として地域住民の利用も多々みられる。				
------------	---	--	--	--	--

施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月20日			
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・上部構造 床版:漏水・遊離石灰d→I。 ・下部構造 橋台:遊離石灰d→I。 ・その他 伸縮装置:漏水e、地覆:遊離石灰d→I。 			
	健全性の診断結果	I	橋梁機能に支障が生じていない状態		
	劣化原因	経年劣化が進行したと思われる。			

長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度～令和15年度			
	内容	損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。			
	実施予定時期	<ul style="list-style-type: none"> ・R10:定期点検 ・R15:定期点検 			
	施設の優先度	—	(優先度の考え方) 管理区分①:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果: I より、橋梁改良の必要なし。		
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 0.90 百万円			

管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。				
------	--	--	--	--	--

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.75					0.90				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考										
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度定期点検 ・令和5年度定期点検 ・一般管理型点検 										

個別施設整理番号	2007	林道台帳索引番号	11125005	施設管理者	西興部村
路線名	一滑林道線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	一滑橋
施設の所在地	紋別郡西興部村札滑70	起点からの距離	4.5km	建設年度	2006
供用年数	17	種別	鋼橋	型式	鋼桁橋
道路橋示方書	H.14	橋格(設計荷重)	A活荷重	橋下条件	河川・開水路・湖沼

林道管理区分	全線解放	理由				
利用区域内施業計画	計画年度	R10	施業種別	主伐	面積	1.0ha
	計画年度	R6~R12	施業種別	その他施業	面積	1.4ha

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	30.00m(29.30m)		幅員(車道幅員)	6.2m(5.0m)
	施設の構造等	上部工型式	鋼溶接橋 I桁(合成)			
			鋼製(使用鋼材)	SM53B.SS41.SM490YB.SM400A.SS400	塗装使用の有無	無
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式橋台		基礎形式	直接基礎	
橋脚工型式	-		海岸からの距離	-		

施設の目的利用実態等	・年1回程度の利用区域内施業に利用している、また、一般開放路線として地域住民の利用も多々みられる。				
------------	---	--	--	--	--

施設の状態等の概要	点検診断日	令和5年6月20日			
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・上部構造 主桁:防食機能劣化d→I。 ・下部構造 橋台:ひび割れa・遊離石灰d→I。 ・その他 伸縮装置:土砂詰まりe→I、舗装:凹凸e→II。 			
	健全性の診断結果	II	橋梁機能に支障をきたす状況ではないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態		
	劣化原因	経年劣化が進行したと思われる。			

長寿命化計画の内容	計画期間	令和5年度~令和15年度			
	内容	損傷の進行具合を確認し、必要に応じて定期点検を行う。			
	実施予定時期	<ul style="list-style-type: none"> ・R10:定期点検 ・R15:定期点検 			
	施設の優先度	下	(優先度の考え方) 管理区分①:開放(区間)林道、森林施業(運搬作業)が年1回程度以上、橋長15m未満 健全性の診断結果:IIより、橋梁改良の必要性なし。		
	対策費用(概算)	・R10定期点検: 1.05百万円			

管理方法	長寿命化対策として、5年に1回の定期点検を行い、状況等に応じ補修等措置する。 また、排水施設の清掃など維持作業等を適切に行う。				
------	--	--	--	--	--

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年
対策費用(百万円)	0.90					1.05				
対策の内容・実施時期	定期点検					定期点検				

備考										
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度定期点検 ・令和5年度定期点検 ・一般管理型点検 										